

琉球新報 & 沖縄大学共同企画

沖縄の子どもの貧困、私たちの課題④

# 子どもの 貧困政策論

—これまでをどう評価し、将来に何を求めるのか—

内閣府の予算で始まった沖縄の子どもの貧困対策事業は2年目を終わろうとしている。県内各地で広がった事業がどのような展開となっているのか。さらに、今後の継続の可否を握る事業の「成果」とは何なのか。それをどのような施策に結びつけていくのか。内閣府と県の立場から現状認識と将来像を語っていただく。また、この事業に懸命に取り組む市町村職員と居場所の運営者に登壇していただき、「居場所」と「支援員」の動きを軸に、現場で展開される施策が子どもたちにどのような変化を与えているのか、それが「成果」となることとは何なのかについて語り合いたい。

聴講料  
無料

事前予約不要

2018年 2月17日 土

時  
場

間 ▶ 13:15~17:00

所 ▶ 沖縄大学アネックス共創館

※裏面に地図があります。

## プログラム

13:15 開会・ご挨拶

ブローグ

13:15 沖縄大学ブランディング事業による  
子どもの貧困研究

コーディネーター  
島村 聡 (沖縄大学人文学部福祉文化学科准教授  
沖縄大学地域研究所長)

第一部

13:55 国と県が目指す子どもの貧困政策の到達点

基調講演 「沖縄における子供の貧困問題への取り組み  
～内閣府の立場から～」

重永 将志氏 (内閣府沖縄振興局総務課事業振興室 室長)

基調講演 「沖縄県における子どもの貧困対策について」

川満 孝幸氏 (沖縄県子ども生活福祉部 子ども未来  
政策課 子ども未来政策班 班長)

討論  
コーディネーター  
島村 聡

第二部

15:30 子どもの居場所と支援員のイケてる関係

基調講演 「那覇市の子どもの貧困対策と  
支援員のお仕事」

山城 忠信氏 (那覇市福祉部保護管理課 担当副参事)

基調講演 「子どもの居場所の現場から見たこと」

金城 隆一氏 (特定非営利法人 沖縄青少年自立援助  
センターちゅらゆい 代表理事)

討論  
コーディネーター  
島村 聡

17:00 終了



重永 将志 (内閣府沖縄振興局総務課  
事業振興室 室長)

Masashi SHIGENAGA  
1973年北海道生まれ。1997年厚生省入省。2003年から厚生労働省雇用均等・児童家庭局で児童虐待対策、2008年から石川県健康福祉部(出向先)で生活保護対策等を担当し、2017年7月より現職。



川満 孝幸 (沖縄県子ども生活福祉部 子ども未来  
政策課 子ども未来政策班 班長)

Takayuki KAWAMATSU  
1973年宮古島市(旧上野村)生まれ。1996年沖縄県庁入庁。2013年子ども生活福祉部障害者保健福祉課において「沖縄県障害のある人もない人も共に暮らしやすい社会づくり条例」を担当し、2015年より子ども生活福祉部青少年・子ども家庭課子どもの未来応援チーム主幹として、「沖縄県子どもの貧困対策計画」の計画策定及び子どもの貧困実態調査に携わる。



山城 忠信 (那覇市福祉部保護管理課  
担当副参事)

Tadanobu YAMASHIRO  
1963年沖縄県生まれ。1990年那覇市役所入庁。以来ごみ問題関係部署に11年間、協働推進課に4年間等を経て2011年度より現職に配属。現在に至る。現職では主に自立支援関連の業務に就いている。



金城 隆一 (特定 沖縄青少年自立援助センター)  
595ゆい 代表理事)

Takakazu KINJO  
1973年沖縄県生まれ。1992年よりフリースクールで不登校問題に関わる。1994年より大阪の若者支援の民間団体「淡路プラッツ」、2000年より沖縄へ移住し2010年NPO法人ちゅらゆいを設立。2011年に障がい事業所「コミュット1」、2013年に那覇市委託事業を受託し不登校の子どもの居場所「Kukululu」を開所。現在に至る。

コーディネーター



島村 聡 (沖縄大学人文学部福祉文化学科  
准教授 / 沖縄大学地域研究所長)

Satoru SHIMAMURA  
那覇市役所での福祉実務経験を経て、2013年から同大で、障がい者自立支援制度や福祉コミュニティに関する講義を担当。沖縄県子どものみらい県民会議事業部長を務める。

# 地域研究所 移転のお知らせ

沖縄大学地域研究所は沖縄大学アネックス共創館にひっこしました！  
今後とも地域共創・未来共創の大学として、地域に貢献できる事業を展開して参りますので、  
よろしくお願い致します。



## 沖縄大学創立60周年記念事業 募金のご案内



沖縄大学は2018年6月10日に創立60周年を迎えます。記念事業として学生食堂の新設、歴史記念資料室の設置、沖縄大学アネックス共創館及びグラウンドの設置等、就学環境の整備に取り組んでいます。

沖縄大学はこれからも地域共創・未来共創の大学として人材育成に努めて参ります。創立60周年記念事業にご理解を頂き、募金へのご支援、ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

名称	募金目標額
「沖縄大学創立60周年記念事業募金」	5千万円
募金の種類	募集期間
個人：1口5,000円（5,000円未満もお受けいたします） 法人：金額の設定はございません。	2017年4月1日～2019年3月31日

### 申込方法

- ①インターネットからの申込によるご寄附（24時間対応）  
本学ホームページにて、WEB申し込みにより、クレジットカード決済・コンビニ決済・Pay-easy決済でご寄附頂けます。詳細は、ホームページをご覧ください。 沖縄大学ホームページ ▶ <http://www.okinawa-u.ac.jp>
- ②金融機関での払込によるご寄附  
寄附申込書をご記入の上、メール、ファックスもしくは郵送でお送りください。  
寄附申込書は本学ホームページでダウンロードできます。

メール送付先：keiei@okinawa-u.ac.jp  
FAX番号：098-832-0083  
住所：〒902-8521 沖縄県那覇市国場555番地 沖縄大学経営企画室宛

### 問い合わせ先

沖縄大学 経営企画室（電話番号：098-832-2910）